

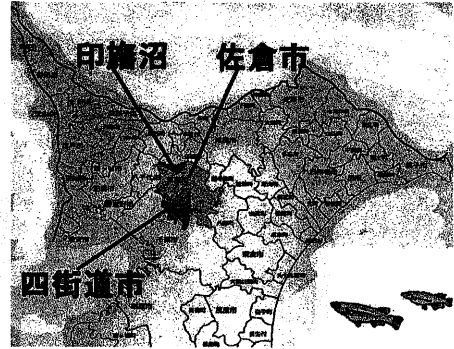
手繰川協働事業と畔田での市民活動

さくら・人と自然をつなぐ仲間
小野由美子

分科会「里山と水循環」
第2回ちば里山シンポジウム
2005年5月21日(土)
10:00-12:30
我孫子市 中央学院大学



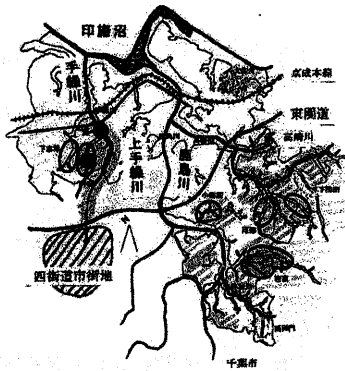
作成:小野由美子 イラスト:小野こずえ



手繰川事業地
印旛沼より
3km

佐倉西高校
グラウンド下

畔田活動地
上手繰川
合流点より
畔田沢を
1km上流



○千葉県印旛沼流域水循環健全化 緊急行動計画書より

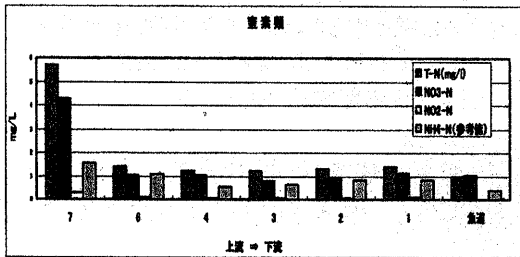
健全な水循環とは4つのポイントを指す。

- ①良好な水質
- ②多様な生態系
- ③親しみある水辺空間
- ④洪水性に対する安全性

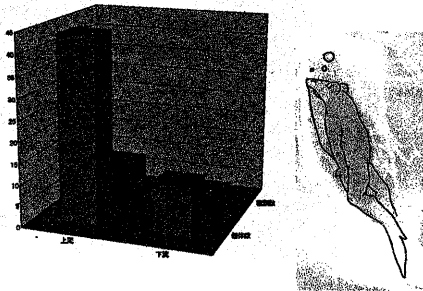


①良好な水質 上手繰川水質調査結果 窒素

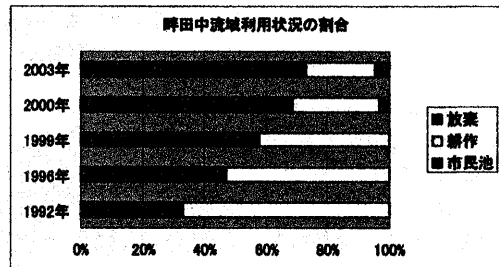
千葉県環境研究センター 2004年5月13日



畔田中流域・下流域における 魚類比較(個体数・種類数)



畔田中流域における放棄田の経年変化



○今までに出来ていること 行政 ◇環境基本計画にのっとり...

1. 重要自然環境地域の設定
2008年を目標とする。
2. 自然環境調査を実施 H7-H12
2000年
3. 自然環境の重要地域候補 掲載
畔田、岩富など11地区

○今までに出来ていること 市民

自主的な市民活動が盛んになった。

規模と現状

継続参加人数 正味 50名くらいか 里山、谷津環境 保
数グループ 10箇所弱
ロコミで、一人二人と増えている。



佐倉市メモ

人口17万人

面積 1万haのうち 市街化調整区域 約8000ha
南部に樹林帯、谷津田が多い。

□現在行なっていること

4. 谷津環境保全指針の策定
 - (1)モデル候補地の決定 約10箇所
 - (2)地権者の了解を取り付け中
 - (3)モデル地で市民グループが核となり事業展開をしたい。
 - (4)平成18年度も継続したい。
 - (5)多くの市民参加
谷津の重要性を知ってもらいたい。

◇今後のシナリオ

5. 重要自然環境地域の設定事業
 - (1)地権者と市との契約 5年契約、直接補償
 - (2)土地の買い上げ 公有地化 公園化
 - (3)運営協議会方式 協働事業



佐倉の里山を次の世代に！
生きものたちのにぎわいを！